



2023年3月期 決算説明会

2023年5月10日

スタンダード:6467

株式会社 ニチダイ
NICHIDAI CORPORATION

<https://www.nichidai.jp/>

1) 事業紹介

2) 23/3期 決算概要

3) 中期経営戦略について

4) 24/3期通期 業績予想

5) 配当について

自動車関連

高精度な自動車部品をつくる
「金型」をトータルサポート

ネットシェイプ事業

Net-Shape Business

一発のプレスで
材料を複雑な形状に加工



高精度 省資源 高強度

金型



工程設計から金型生産部品製造までのトータルエンジニアリングを提供

精密鍛造品



金型技術を活かした付加価値の高い部品の提供

自動車用ターボチャージャーの
キーパーツを組み立て

アッセンブリ事業

Assembly Business

多くのパーツを組み合わせて
部品を組立て



高品質 自動化 2極生産

ターボチャージャーの部品

ターボチャージャー部品の組立てで顧客企業の現地調達ニーズに対応



この部分を組立てています。

過酷な条件でも使える金属
フィルタをさまざまな産業に提供

フィルタ事業

Filter Business

ステンレスの金網を
重ねて焼結して加工



高強度 耐熱 耐酸性

産業用フィルタ

積層焼結フィルタの生産と顧客メーカーの用途に応じた形状に加工



洗浄・再生サービス

フィルタの洗浄・再生サービスの提供

化学・船舶・医薬品・食品など

- 1) 事業紹介
- 2) 23/3期 決算概要**
- 3) 中期経営戦略について
- 4) 24/3期通期 業績予想
- 5) 配当について

2) 23/3期 決算概要 -計画の修正-

- ✓ 半導体供給不足により自動車生産が停滞したため、2022年10月と2023年3月に業績予想を2回修正。
- ✓ 2023年3月期に、精密鍛造品部門国内拠点における固定資産の減損損失201百万円を計上。

単位: 百万円
※百万円未満切り捨て

科 目	23/3期期初計画 (2022年4月)	23/3期修正計画 (2022年10月)	23/3期修正計画 (2023年3月)	23/3期 実績
売上高	12,200	11,400	10,851	10,847
売上総利益	2,540	2,230	1,974	1,986
販売管理費	2,230	2,190	2,205	2,188
営業利益	310	40	▲231	▲202
営業外損益	10	▲140	▲145	▲136
経常利益	300	180	▲86	▲65
親会社株主に帰属する当期純利益	200	65	▲391	▲484

為替レート (単位: 円)	米ドル	123.00	130.00	130.00	130.78
	タイ パーツ	3.60	3.70	3.8	3.73

2) 23/3期 決算概要 -売上高・利益の状況-

- ✓ 売上高:自動車産業関連する事業の売上高が減少。自動車生産が不安定になっていることが背景。
- ✓ 営業利益:売上高の減少に伴う影響とともに、エネルギー価格、原材料価格の高騰も影響。
- ✓ 営業外損益:為替差益、助成金収入の増加、保険契約変更差額の影響。
- ✓ 親会社株主に帰属する当期純利益:減損損失: 22/3期 743百万円 ⇒ 23/3期 268百万円

単位:百万円
※百万円未満切り捨て

科 目	22/3期実績	23/3期期初計画	23/3期実績	対前期増減率
売上高	12,301	12,200	10,847	▲11.8%
売上総利益	2,340	2,540	1,986	▲15.1%
販売管理費	2,123	2,230	2,188	+3.0%
営業利益	217	310	▲202	-
営業外損益	▲47	10	▲136	-
経常利益	264	300	▲65	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲619	200	▲484	-

為替レート (単位:円)	米ドル	109.86	123.00	130.78
	タイバーツ	3.44	3.60	3.73

2) 23/3期 決算概要 -事業別売上高の状況-

- ✓ 自動車産業と関連が深いネットシェイプ事業、アッセンブリ事業が計画を下回る売上高で推移。
- ✓ フィルタ事業は、好調を維持。当初計画以上の売上高となる。

単位:百万円

※百万円未満切り捨て

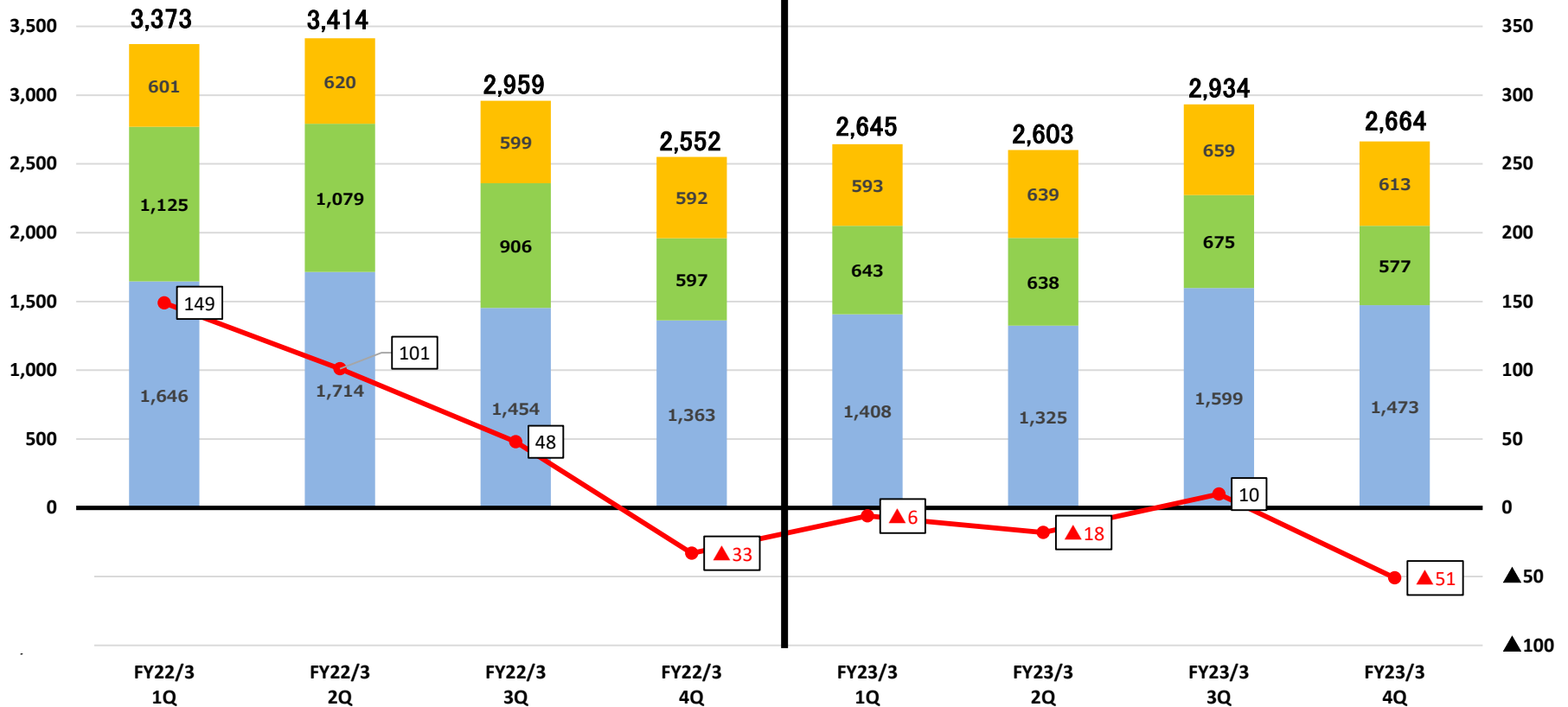
事業セグメント	22/3期実績	23/3期期初計画 (2022年4月発表)	23/3期修正計画 (2022年10月発表)	23/3期実績	対前期増減率
ネットシェイプ 事業	6,179	6,750	6,100	5,806	▲6.0%
アッセンブリ 事業	3,708	3,000	2,870	2,534	▲31.7%
フィルタ 事業	2,413	2,450	2,430	2,506	+3.8%
連結計	12,301	12,200	11,400	10,847	▲11.8%

2) 23/3期 決算概要 -四半期別業績推移-

✓ 23/3期3Qに回復の傾向が見えたものの、4Qにネットシェイプ、アッセンブリ事業の売上高が減少。

売上高(左軸)
棒グラフ
単位:百万円

経常利益(右軸)
折れ線グラフ
単位:百万円



※百万円未満切り捨て
グラフ上方:売上高合計

■ ネットシェイプ事業 ■ アッセンブリ事業 ■ フィルタ事業 ● 経常利益

2) 23/3期 決算概要 - ネットシェイプ事業の推移 -

- ✓ **金型**: 国内: 半導体供給不足により、自動車生産が不安定となる影響あり。
海外: インド、タイなど増加に転じた地域はあるものの、他地域が減少。
- ✓ **精密鍛造品**: 国内外のスクロール鍛造品が前年を下回る状況となる。
- ✓ **経常利益増減要因**: 金型の売上高減少、精密鍛造品の低迷により、損失計上。

《国内外別売上高・経常利益》

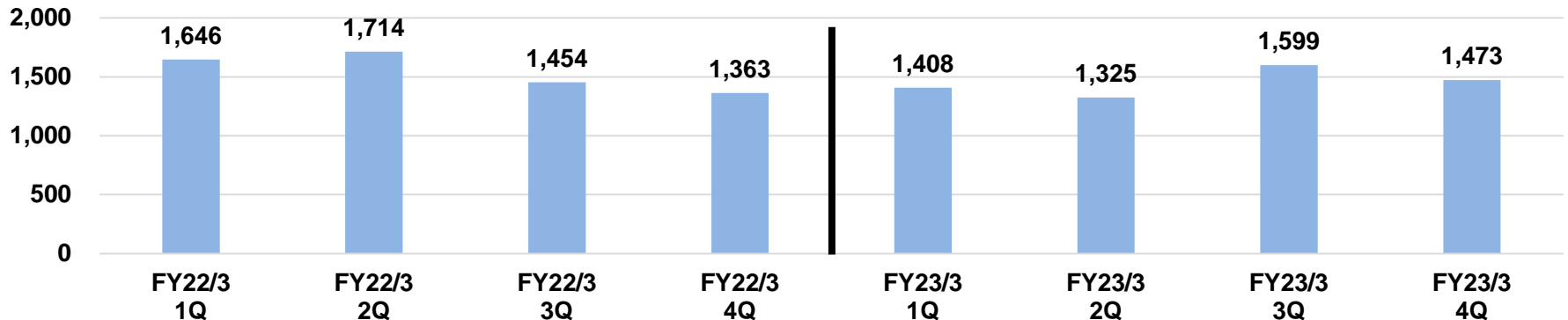
単位: 百万円

ネットシェイプ事業	22/3期実績	23/3期実績	対前期増減率
国内	4,103	3,742	▲8.8%
海外	2,075	2,063	▲0.6%
売上高計	6,179	5,806	▲6.0%
経常利益 (経常利益率)	65	▲223	—
	1.1%	▲3.9%	—

ネットシェイプ事業売上高推移

※百万円未満切り捨て

単位: 百万円



2) 23/3期 決算概要 -アッセンブリ事業の推移-

- ✓ 売上高増減要因: 海外向けの主力品種が大幅減少。特に、第4四半期における影響が顕著となる。
- ✓ 経常利益増減要因: 売上高低迷により、経常損失計上。

《国内外別売上高・経常利益》

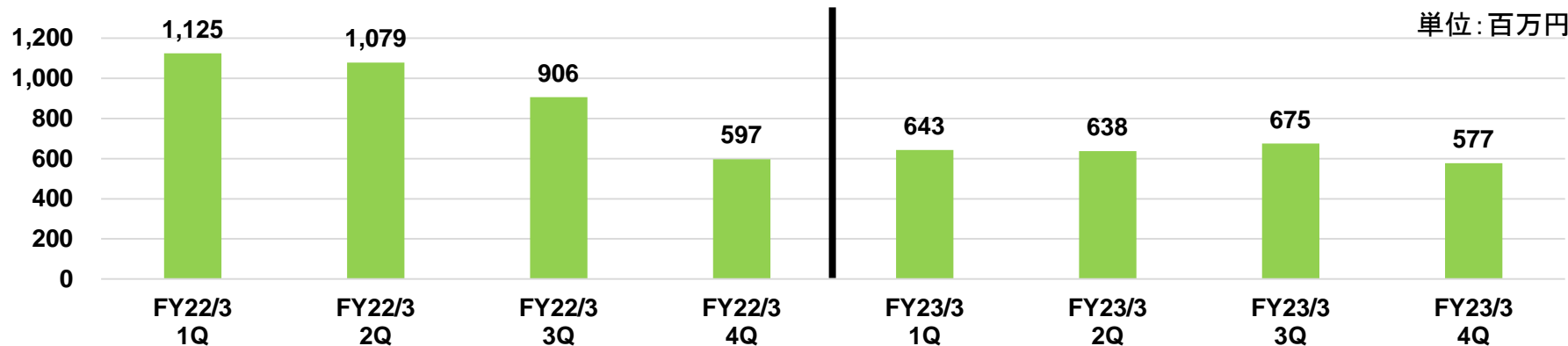
単位: 百万円

アッセンブリ事業	22/3期実績	23/3期実績	対前期増減率
国内	1,571	1,367	▲13.0%
海外	2,136	1,167	▲45.4%
売上高計	3,708	2,534	▲31.7%
経常利益 (経常利益率)	▲113	▲93	-
	▲3.1%	▲3.7%	-

※百万円未満切り捨て

アッセンブリ事業売上高推移

単位: 百万円



2) 23/3期決算概要 -フィルタ事業の推移-

- ✓ 売上高増減要因: 顧客構成を変えながらも国内における売上高を確保。海外はアジア向けが減少。
- ✓ 経常利益増減要因: 電力、材料高騰及び、海外における製品構成の影響あり。

《国内外別売上高・経常利益》

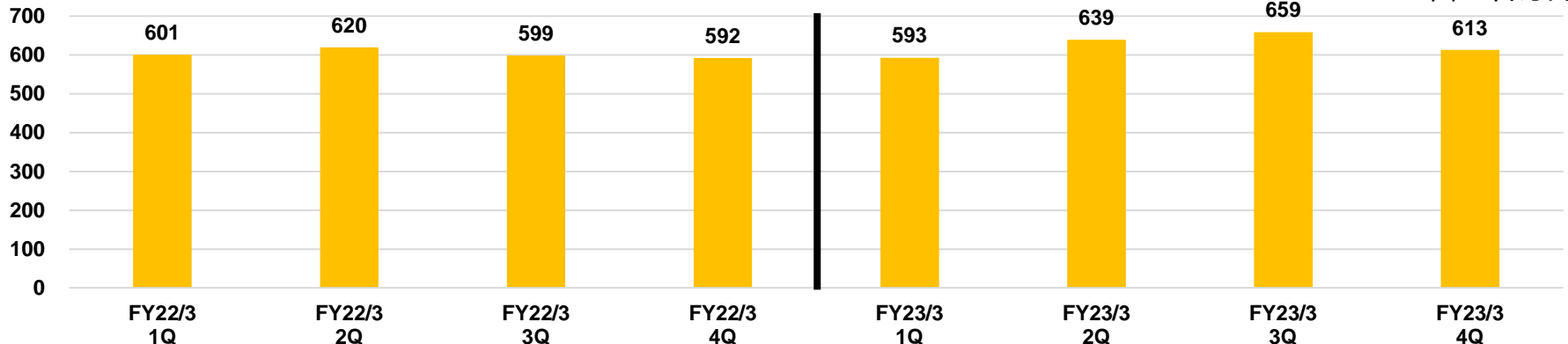
単位: 百万円

フィルタ事業	22/3期実績	23/3期実績	対前期増減率
国内	1,591	1,720	+8.1%
海外	822	785	▲4.4%
売上高計	2,413	2,506	+3.8%
経常利益 (経常利益率)	312	251	▲19.6%
	13.0%	10.0%	-

※百万円未満切り捨て

フィルタ事業売上高推移

単位: 百万円



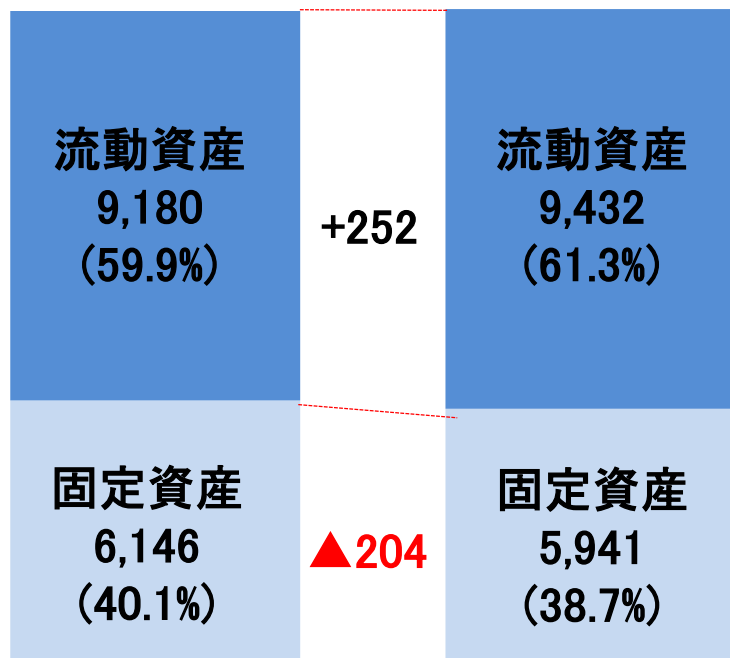
2) 23/3期決算概要 -B/Sの状況-

- ✓ 資産合計の増加: 海外子会社の為替の影響あり。
- ✓ 固定資産の減少: 減損損失計上の影響あり。
- ✓ 負債: 有利子負債 22/3期2,059百万円⇒23/3期2,217百万円
- ✓ 為替換算調整勘定: 22/3期295百万円⇒23/3期615百万円

22年3月期資産合計: 15,327 ➔ ⁺⁴⁷ 23年3月期資産合計: 15,374

資産の部

単位: 百万円

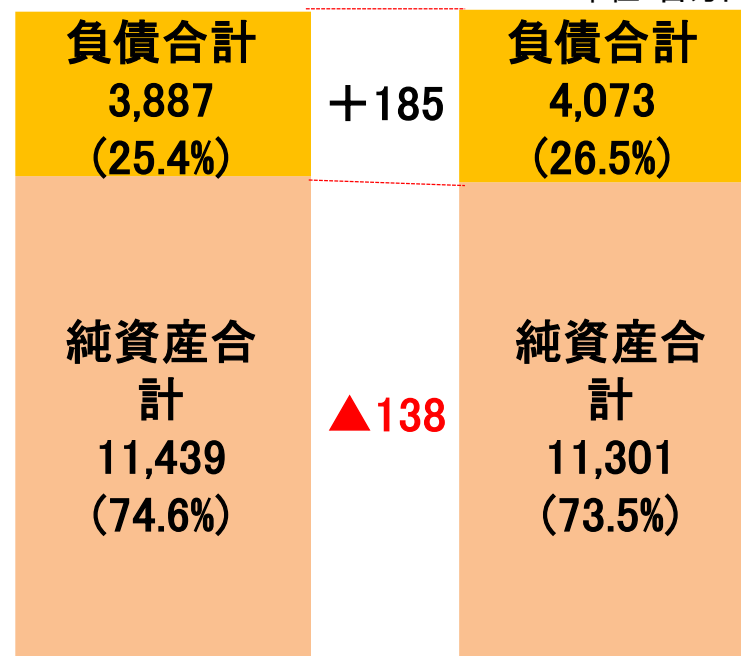


FY22/3

FY23/3

負債・純資産の部

単位: 百万円



FY22/3

FY23/3

■営業活動によるCFの減少

減損損失: 22/3期 743百万円⇒23/3期 268百万円

減価償却: 22/3期 784百万円⇒23/3期 635百万円

単位: 百万円
※百万円未満切り捨て

	22年3月期 実績	23年3月期 実績	増減額
営業活動によるCF	699	208	▲491
投資活動によるCF	▲586	▲467	119
財務活動によるCF	504	89	▲414
現金及び現金同等物増減額	623	32	▲590
現金及び現金同等物の期首残高	3,144	3,767	623
現金及び現金同等物の期末残高	3,767	3,800	32
FCF	112	▲258	▲370

- 1) 事業紹介
- 2) 23/3期 決算概要
- 3) 中期経営戦略について**
- 4) 24/3期通期 業績予想
- 5) 配当について

CHANGE① VSOP※¹精神での顧客価値創造

- 事業の成長と収益力強化
- 新事業の創出とグローバル企業への進化

CHANGE② 社員が輝き続ける会社づくり

- 社員の成長、会社の成長を喜ぶ相互関係の構築
- 社員が誇れる企業への成長

CHANGE③ 持続可能な社会への貢献

- 社会から必要とされ、選ばれる企業へ
- 次世代社会への貢献

※1: VSOP: Vitality(活気・生命力)、Specialty(専門性・技術)、Originality(独創性・創意)、Passion(情熱)の頭文字。当社の創業から受け継がれている精神。当社の経営ビジョンに含まれている。

CHANGE① VSOP精神での顧客価値創造

【ネットシェイプ事業】:自動車生産台数が下方修正した影響が生じ数量は減少。
そのなかでも、将来を見据えた活動を推進。

- ✓ インド代理店の活用が本格化し、主力ユーザーへのアプローチが成功。
- ✓ EV車向けスクロールは半導体供給不足の影響が生じ数量は減少したが、先に向けた開発を進めている状況。
- ✓ 鍛造DXの開発が進展。

【フィルタ事業】

- ✓ 3N(新用途、新製品、新規顧客)が進捗。

CHANGE② 社員が輝き続ける会社づくり

- ✓ 経営環境の変化にあわせた人事制度を導入し、2023年4月より運用開始。
- ✓ コミュニケーションツールの導入などによる社内コミュニケーションの活性化。

CHANGE③ 持続可能な社会への貢献

- ✓ NDT(ニチダイタイランド)における太陽光発電を追加導入。
- ✓ 国内でも太陽光発電導入を検討開始。
- ✓ サステナビリティのHP開設。

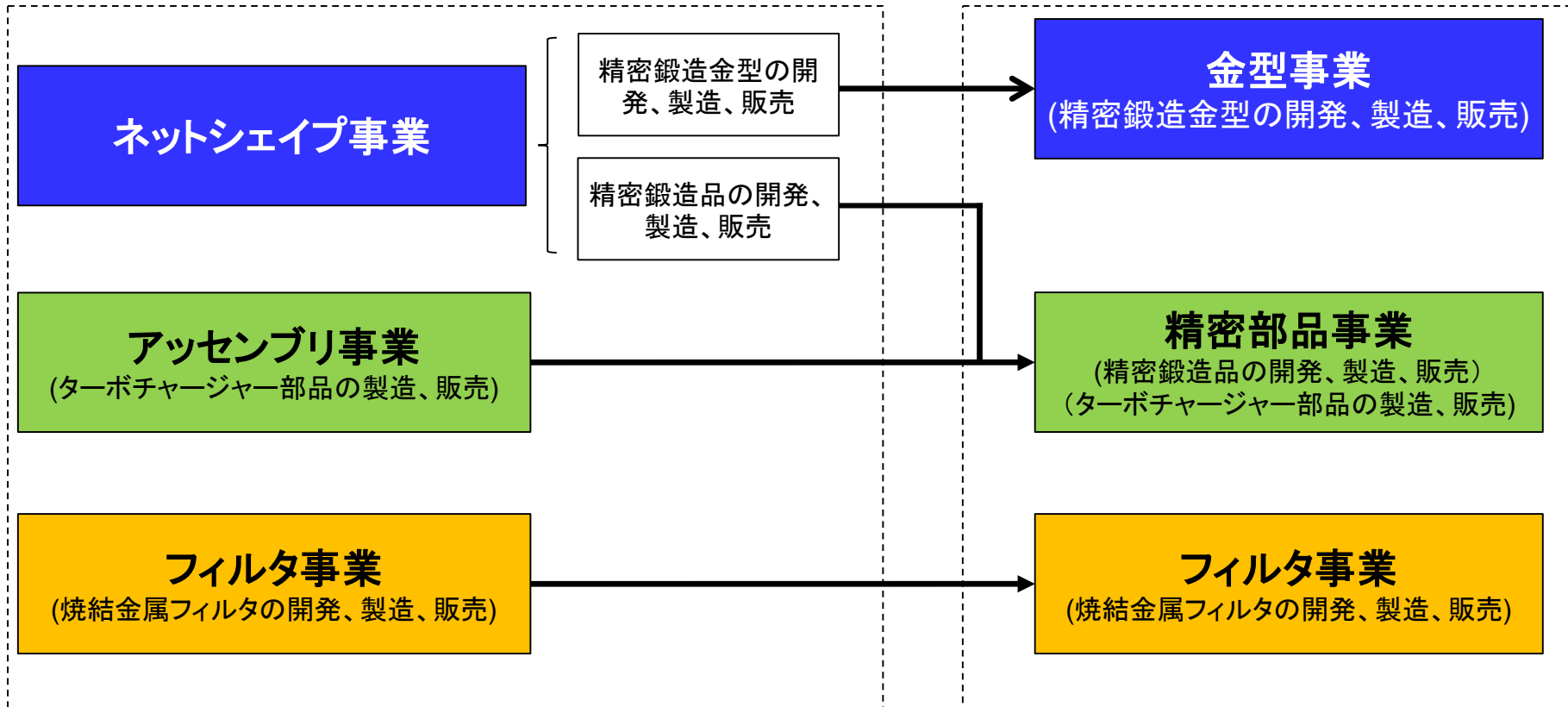
3) 中期経営戦略について -報告セグメントの変更-

【変更の目的】

- ✓ ネットシェイプ事業統括本部内を金型事業本部と精密部品事業本部に組織再編。
- ✓ 組織再編の狙いは、主要顧客業界である自動車産業における構造変化への対応、事業間シナジー効果の強化。
- ✓ 以上のような組織再編やその狙いを目的として、報告セグメントを下記のように変更。

2023年3月期

2024年3月期



3) 中期経営戦略について～組織変更の目的

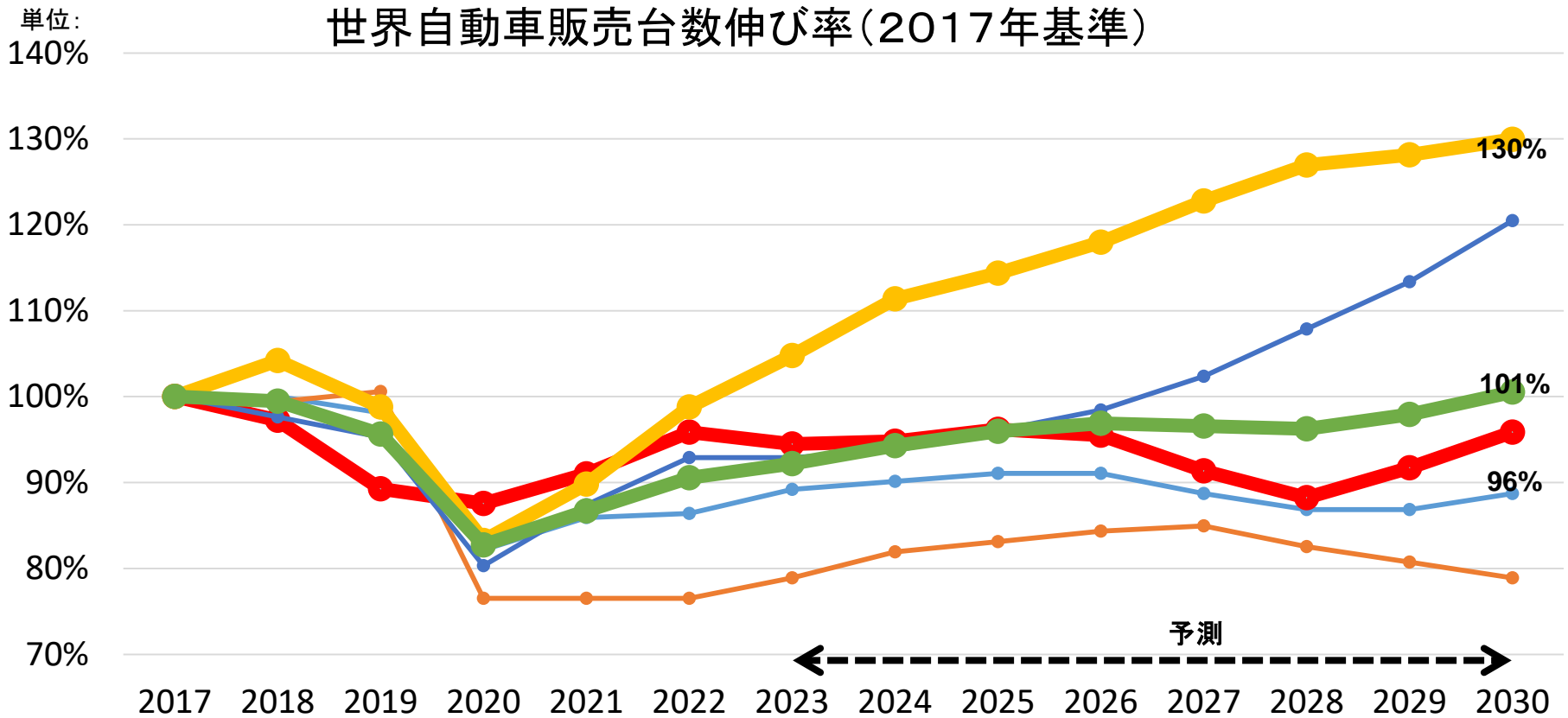
✓ 組織変更の狙いは、効率性を高めるとともに、各事業の強みを掛け合わせるにより、新事業創出を目指すことにある。

新セグメント	主要品目	生産形態	「強み」の強化	方向性
金型	✓ 精密鍛造金型	受注生産	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ネットシェイプ技術を活用した開発力 ✓ 技術提案能力を強みとする営業 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 収益性確保 ✓ 他種金型分野を含めた新分野の探索 ✓ EV向け製品の探索
精密部品	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 精密鍛造品 ✓ ターボチャージャー部品 	量産	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 生産立ち上げ能力 ✓ 量産管理能力 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>本事業の強みと他事業における探索力・開発力を組み合わせ、新規品創出を目指す。</p> </div>
フィルタ	✓ 焼結金属フィルタ	受注生産	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 焼結技術を用いた製品開発力 ✓ 3N(新用途、新製品、新規顧客)を推進する営業能力 	

3) 中期経営戦略について -新分野への探索-

<p>ネットシェイプ 技術における 新分野 (EVなど)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 電動化を見据え、EVなど新領域を探索。 ✓ 他工法との組み合わせや他種金型への参入も視野。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>ヒートシンク</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>電池ケース</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>電池タブ</p> </div> </div>
<p>DX分野</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ビックデータを活用し、金型の見える化を模索。金型寿命延長、不良削減への活用を目指す。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">    </div>
<p>フィルタ焼結 技術における 新分野 (水素など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ✓ フィルタ分野の3N政策により、自動車以外の新分野を探索。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>エアコン用フィルタ</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>曝気管・発泡管</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>エアロール(非接触搬送用ロール)</p> </div> </div>

- ✓金型、精密鍛造品は今後、インド、タイなどのアジアにおける需要の伸びが期待できる状況。
- ✓インド代理店、タイの拠点を活用しながらの成長戦略を描く。



データ出所: 北米 西欧 中国 アジア その他 世界販売
各種資料から当社作成

✓ニチダイタイランドで太陽光発電パネルを追加導入し、国内も24/3期導入予定。事業活動における二酸化炭素排出の削減に努める。



✓当社ホームページで当社のサステナビリティ方針を公開。今後も持続可能な社会に貢献できる企業を目指す。



ホーム > 企業情報 > サステナビリティ

サステナビリティ

サステナビリティ方針

当社は、「経営理念」「経営ビジョン」「価値基準」に基づき、持続可能な社会に貢献できる企業を目指します。

- 1) 事業紹介
- 2) 23/3期 決算概要
- 3) 中期経営戦略
- 4) 24/3期通期 業績予想**
- 5) 配当について

4) 24/3期通期業績予想 -売上高・利益の状況-

- ✓ 主に、自動車産業の回復に伴う、金型事業の回復を見込む。
- ✓ 業績回復及び収益確保を優先した施策遂行を進める。

単位:百万円

科 目	23/3期通期実績	24/3期通期計画	対前期増減率
売上高	10,847	11,900	9.7%
売上総利益	1,986	2,465	24.1%
販売管理費	2,188	2,295	4.8%
営業利益	▲202	170	-
営業外損益	▲136	▲5	-
経常利益	▲65	175	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲484	115	-

※百万円未満切り捨て

単位:円

為替レート	米ドル	130.78	130.00
	タイバーツ	3.73	3.80

4) 24/3期通期業績予想 -事業別売上高の状況-

- 金型事業:自動車産業の回復を背景に、年度後半からの増加を見込む。
- 精密部品事業:EV車向けカーエアコン用スクロール鍛造品及びエンジン車向けの鍛造品の増加を見込む。
- フィルタ事業:2024年3月期も、安定した売上高で推移することを見込む。

単位:百万円
※百万円未満切り捨て

事業セグメント	23/3期実績	24/3期計画	対前期増減率
金型事業	4,743	5,250	+10.7%
精密部品事業	3,597	3,970	+10.4%
フィルタ事業	2,506	2,680	+6.9%
連結計	10,847	11,900	+9.7%

4) 24/3期通期業績予想 -設備投資-

単位:百万円

※百万円未満切り捨て

	19/3 実績	20/3 実績	21/3 実績	22/3 実績	23/3 実績	24/3 計画
設備投資額	771	512	466	1,233	591	1,054
減価償却費	853	831	759	784	635	600

- 1) 事業紹介
- 2) 23/3期 決算概要
- 3) 中期経営戦略
- 4) 24/3期通期 業績予想
- 5) 配当について**

当社は、株主の皆さまへの利益還元を経営の重要政策と位置づけ、将来の事業展開と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続していくことを基本方針としております。また、経営環境や業績動向、配当性向などの諸指標も考慮しながら配当額を決めております。

	第2四半期	期 末	年 間
	円銭	円銭	円銭
21年3月期	—	4.00	4.00
22年3月期	5.00	3.00	8.00
23年3月期	4.00	2.00 (予定)	6.00 (予定)
24年3月期 (予想)	4.00	4.00	8.00

本日は、ありがとうございました。

株式会社 ニチダイ

NICHIDAI CORPORATION

- ・ 本資料は、当社が現時点で入手可能な情報による判断、仮定等に基づいて作成しております。
- ・ 従いまして、様々な不確定要素が内在しており、結果的には実績が見通しと異なる場合があります。

IR窓口：経営企画室／紺野

Tel : 0774-62-3485

Fax : 0774-65-2301

E-mail: konno@nichidai.co.jp

補足資料

単位:百万円

	22/3 実績	比率	23/3 実績	比率
売上高	12,301	100.0%	10,847	100%
材料費	3,943	32.1%	3,142	29.0%
製品仕入	758	6.2%	568	5.2%
外注加工費	1,019	8.3%	979	9.0%
補助材料費	437	3.6%	463	4.3%
人件費	2,616	21.3%	2,531	23.3%
減価償却費	637	5.2%	486	4.5%
在庫増減	41	0.3%	7	0.1%
その他	589	4.8%	694	7.8%
売上原価	9,961	81.0%	8,860	81.7%
売上総利益	2,340	19.0%	1,986	18.3%

※百万円未満切り捨て。

単位:百万円

	22/3 実績	比率	23/3 実績	比率
売上高	12,301	100.0%	10,847	100%
荷造・運賃	163	1.3%	157	1.4%
旅費交通費	51	0.4%	78	0.7%
人件費	1,097	8.9%	1,107	10.2%
減価償却費	146	1.2%	148	1.4%
賃借料	63	0.5%	63	0.6%
その他	600	4.9%	634	5.8%
販売管理費	2,123	17.3%	2,188	17.8%

※百万円未満切り捨て。